

# 天然温泉 萩の湯 ドーミーイン仙台駅前

Tennen Onsen Haginoyu Dormy Inn Sendai Ekimae  
(宮城県仙台市)



仙台名物の「萩の月」。私が好きなお菓子である。しかし、前から疑問に思っていたことがある。萩といえば山口県。なぜ仙台なのに萩なのか。調べてみると、萩というのは花の名前だという。この花は中秋の名月の頃に咲く。マメ科の多年草で東北地方以北の海岸に自生しているらしい。別名「センダイハギ」とも呼ばれる。だから萩の月。なるほど納得である。

今回紹介する風呂は仙台駅前にある「ドーミーイン仙台駅前」にある「天然温泉 萩の湯」である。仙台駅前にはたくさんのホテルがあるが、ドーミーインは2つのホテルを展開。一つが「天然温泉 萩の湯 ドーミーイン仙台駅前」であり、もう一つが「天然温泉 青葉の湯 ドーミーイン仙台 ANNEX」である。

ドーミーインの良いところは、温泉の大浴場を備えているところである。出張で疲れた心と体は癒しを求めている。多少宿泊料金が高くても、ビジネスマンにはドーミーインのようなホテルが必要なのである。

萩の湯は9階にある。入口は管理上鍵がかかっている。チェックイン時に教えてもらう解除キー（パスワード）を忘れないように持って行こう。

脱衣室には鍵のかかるロッカーがある。コインは必要ない。洗面台は4個、ドライヤーが3個あり、ヘアブラシ、使い捨ての髭剃り、ヘアリキッド、ヘアトニック、スキンローションなどのアメニティーが完備している。

浴室に入る。浴室は照明が必要最小限となっており、シックで落ち着いた雰囲気だ。洗い場は全部で7か所。各洗い場はブースのようになっており、個室性が高い。シャンプー、コンディショナー、ボディソープ、シェービングフォームは完備。カランの水圧は申し分ない。他にシャワーブースが1か所ある。おすすめは、右手一番奥にある洗い場。なぜか他の洗い場よりも幅が1.5倍ほどあり、余裕があるからだ。

湯船は3種類。内湯の大風呂（定員10人以上）、水風呂（定員2人）、露天風呂（定員6人）がある。大風呂と露天風呂はやや熱めの湯温。水風呂はそれほど冷たくない。

サウナは室内温度が102℃、定員は5人ほどだ。サウナからは露天風呂が見えるようになっており、露天風呂の混み具合、サウナの混み具合を見ながら、身の落ち着け方を考えることができるようになっている。

ちなみに天然温泉 萩の湯は、含よう素－ナトリウム・カルシウム－塩化物温泉（高張性弱アルカリ性高温泉、含よう素－塩化土類泉）で、筋肉もしくは関節の慢性的な痛みまたはこわばり（関節リウマ

子、変形性関節症、腰痛症、神経痛、五十肩、打撲、捻挫などの慢性期)、運動麻痺における筋肉のこわばり、冷え性、末梢循環障害、胃腸機能の低下(胃がもたれる、胃にガスがたまるなど)、軽症高血圧症、



耐糖能異常(糖尿病)、軽い高コレステロール血症、軽い喘息または肺気腫、痔の痛み、自律神経不安定症、ストレスによる諸症状(睡眠障害、うつ状態など)、病後回復期、疲労回復、健康増進、きりきず、皮膚乾燥症に効くという。

温泉でリフレッシュした私は、明日北上へと向かう。朝、家族へのお土産に萩の月を買っていくことにしよう。家族、いや自分へのお土産か・・・。

DATA

名称	天然温泉 萩の湯 ドーミーイン仙台駅前
所在地	宮城県仙台市青葉区本町 1-5-38
電話	022-715-5489
営業時間	15:00~翌朝 10:00 (サウナは 1:00~5:00 の間は停止)
定休日	無休
入浴料	宿泊者は無料
サウナ	あり
サウナ内のテレビ	なし
取材日	2017年4月27日
取材	銭湯愛好会東京支部